

生産性向上ガイド

介護現場の悩みを解消するケア効率化の手法

人材不足が進む中、ケアの効率化は待ったなし

どこから着手すればよいか、どうすれば効果を高められるか、事例も踏まえ徹底解説！

厚生労働省
「生産性向上ガイドライン」
の活用方法

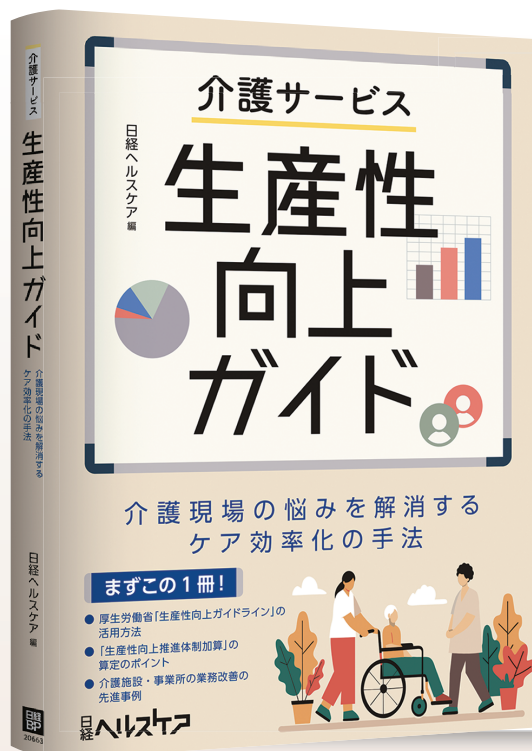
まずこの1冊!

「生産性向上 推進体制加算」の 算定のポイント

介護施設・事業所の
業務改善の
先進事例

2040年には高齢者1人を現役世代1.5人が支える社会に――。少子高齢化が進行する今後、要介護高齢者が急増する半面、介護を担う人材はますます不足していきます。「限られた介護職員で介護ニーズの拡大に対応するにはどうすればよいのか?」。そんな介護現場の悩みを解消するため、ケア効率化の手法を解説したのが本書です。

厚生労働省が策定した「介護現場の生産性向上ガイドライン」の内容や活用方法、2024年度介護報酬改定で創設された「生産性向上推進体制加算」の算定のポイントを分かりやすく説明し、ICT（情報通信技術）化の実績で先行する介護施設・介護サービス事業所の実例を紹介。介護現場の課題を「見える化」して業務改善に取り組む手順や、テクノロジー機器を使ったケア効率化の手法を学べるとともに、介護事業の成功のヒントをつかむことができます。



目経ヘルスケア 編

■定価: **3,300**円(10%税込) ■2024年11月18日発行
■A5判、240ページ ■ISBN:978-4-296-20663-6



目次

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 第1章 | 介護事業者に生産性向上が求められる背景と国の政策 |
| 第2章 | 「生産性向上ガイドライン」に沿った業務改善の取り組み |
| 第3章 | 「生産性向上推進体制加算」「特定施設の人員基準緩和の特例措置」のポイント |
| 第4章 | 介護事業者の生産性向上を支援する行政の取り組みと補助制度 |
| 第5章 | 先進的な介護事業者のケースに見る生産性向上のヒント |
| 第6章 | 資料編 |

